

石岡二高チャレンジ・プロジェクト通信

2021年4月1日（木）

企画開発部発足! 新時代の「筑翠ルネサンス」事業本格始動

茨城県では、各学校が校長のリーダーシップの下、「社会に開かれた教育課程」の充実を図りながら、探究的・協働的な学びとともに、それらを担う学校組織マネジメントの向上にチャレンジすることにより、育てたい生徒像の具現化を図る「県立高校等チャレンジ・プロジェクト」の取組を行っています。令和3年度、石岡第二高等学校は**重点校**に選ばれました。

この「石岡二高チャレンジ・プロジェクト通信」では、本校の「筑翠ルネサンス」事業について情報発信をしていきます。

重点校選出を機に、探究的・協働的な学びを推進し、カリキュラム・マネジメントを進めていく新たな校務分掌として「企画開発部」を発足させました。加えて、この分掌は「教育のICT化」を推進する重要な使命も担っています。学科・学年・教科を横断して集まった部員たちによって新時代の「筑翠ルネサンス」を実現していきます。

企画開発部長に就任した後藤教諭(地歴科)のコメントです。

「今までやってこなかったことを新たに始めていきたい。先進的な取り組みも参考にしつつ、失敗を恐れずにチャレンジしていく。生徒が自ら課題を設定し、解決していく力を養っていきたい。」

生徒の成長を促す「筑翠ルネサンス」事業の今後の取り組みにご期待ください。



「新たなことにチャレンジしていきます!」と意気込む後藤企画開発部長

(文責: 門井)